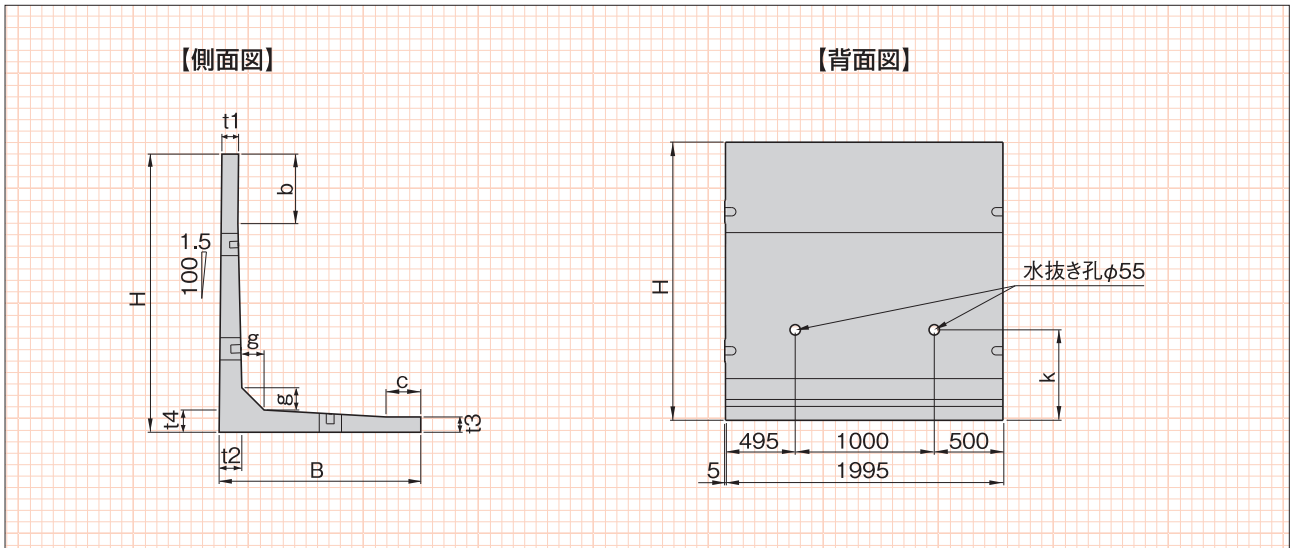


ニューウォルコンⅢ型 中規模地震(kn=0.20)対応

福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

■寸法図



■寸法表

(単位:mm)

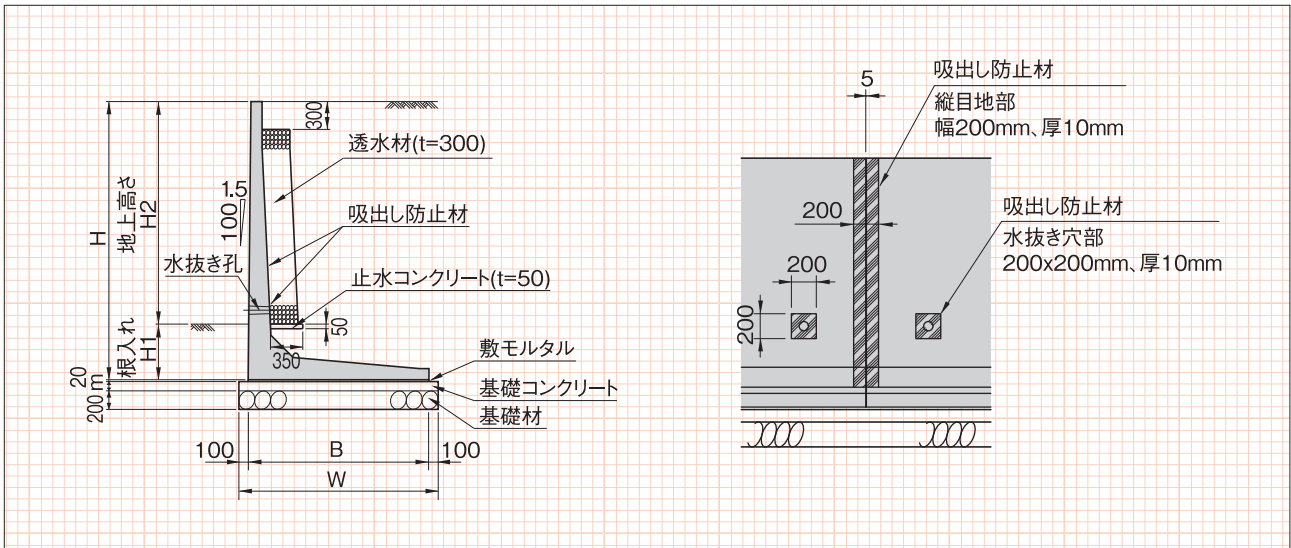
呼び名 H	B	t1	t2	t3	t4	g	b	c	k	参考重量 (kg)
1000	750	120	123.15	90	110	100	—	50	650	901
1250	900	120	123.3	93	120	100	—	100	650	1139
1500	1100	120	123.6	93	120	120	—	100	650	1396
1750	1300	120	133.9	100	130	130	500	100	650	1727
2000	1400	120	154.5	100	150	150	500	100	650	2085
2250	1500	120	164.8	100	160	160	500	100	650	2394
2500	1700	120	185.4	100	180	180	500	150	750	2877
2750	1800	120	195.7	100	190	190	500	150	750	3233
3000	2000	120	226.3	100	220	200	500	150	750	3895

■基礎・材料数量表

(10m当り)

呼び名 H	基礎幅 W (mm)	基礎材		基礎コンクリート			敷モルタル		止水コンクリート		透水層	吸出防止材
		厚 (mm)	数量 (m ³)	厚 (mm)	数量 (m ³)	型枠 (m ²)	厚 (mm)	数量 (m ³)	数量 (m ³)	型枠 (m ²)	数量 (m ³)	数量 (m ³)
1000	950	200	9.50	50	0.48	1.00	20	0.15	0.18	0.50	0.23	1.33
1250	1100	200	11.00	50	0.55	1.00	20	0.18	0.18	0.50	0.98	1.57
1500	1300	200	13.00	50	0.65	1.00	20	0.22	0.18	0.50	1.73	1.83
1750	1500	200	15.00	50	0.75	1.00	20	0.26	0.18	0.50	2.48	2.07
2000	1600	200	16.00	100	1.60	2.00	20	0.28	0.18	0.50	3.23	2.31
2250	1700	200	17.00	100	1.70	2.00	20	0.30	0.18	0.50	3.98	2.56
2500	1900	200	19.00	100	1.90	2.00	20	0.34	0.18	0.50	4.43	2.80
2750	2000	200	20.00	100	2.00	2.00	20	0.36	0.18	0.50	5.18	3.04
3000	2200	200	22.00	100	2.20	2.00	20	0.40	0.18	0.50	5.93	3.26

標準施工図



根入れ深さ・地上高さ

(単位: mm)

呼び名 H	土のせん断抵抗角30度以上		土のせん断抵抗角30度未満	
	根入れ深さ H1	地上高さ H2	根入れ深さ H1	地上高さ H2
1000	350	650	450	550
1250	350	900	450	800
1500	350	1150	450	1050
1750	350	1400	450	1300
2000	350	1650	450	1550
2250	350	1900	450	1800
2500	350	2150	450	2050
2750	360	2400	460	2290
3000	400	2600	500	2500

基礎地盤の必要地耐力

(単位: kN/m²)

背面土の 内部摩擦角度(度)	擁壁の高さ(m)			
	25°	30°	35°	※
1000	70	60	60	60
1250	80	70	70	70
1500	90	80	70	80
1750	90	90	80	80
2000	120	110	100	100
2250	130	120	110	120
2500	140	130	120	120
2750	160	140	130	140
3000	160	150	140	140

※土質試験により実況確認しない場合(背面土については施行令別表による「砂利又は砂」、基礎地盤については別表による「岩、岩屑、砂利又は砂」に該当する場合のみ)

適応土質、積載荷重及び必要地耐力

- ①背面土及び基礎地盤の土のせん断抵抗角は、それぞれ25度以上となります。ただし、土質試験により実況を確認しない場合には、背面土については宅地造成等規制法施行令別表による「砂利または砂」、基礎地盤については同別表による「岩、岩屑、砂利又は砂」に該当する場合のみ使用することができます。
- ②擁壁上端の水平面上の積載荷重は10kN/m²を超えないこととし、埋め戻しの土の沈下を見込んだ余盛以上の土羽を設けないでください。
- ③基礎地盤の必要地耐力は、下記表の数値となります。

フェンスの設置

フェンスを設置するために、製造仕様書に基づいて天端に設置を施した擁壁については、フェンスの支柱と前壁を一体化して施工することができます。フェンスの高さについては、2.0mを限度とし、見付面積率は50%となります。